

ブログ「赤岩中 校長日記」で日々の学校の様子をお伝えします。ぜひご覧ください。



大好きです！ 笑顔とあいさつあふれる赤岩中

赤岩中だより

守ろう子供の権利！ 傷つけない子供の未来！

北区立赤羽岩淵中学校

令和7年12月 第8号

校長 井口尚明

校長日記⇒



【教育目標】 ◇自ら学び心身ともに健康な生徒 ◇自他の生命を尊重する生徒 ◇自己責任を備え社会貢献する生徒

早いもので、今年も残すところ1か月となりました。12月は慌ただしい時期となりますが、令和7年のまとめと新しい年への準備をする大切な1か月です。3年生にとっては、自分の進路を決定するための追い込みの期間ともなります。全国的にインフルエンザが猛威を振るっています。自分自身はもちろん、目標に向けて努力している仲間たちのためにも健康管理には十分に気をつけ希望の春につなげてほしいと願っています。

自分らしく生きることのできる社会へ

12月10日は「世界人権デー」です。1948年に国連総会で「世界人権宣言」が採択されたことを記念して定められました。すべての人々が生まれながらにして自由であり、尊厳と権利において平等であることを世界ではじめて明確に示したものがこの宣言です。

学校では、友達の性格や考え方、得意なこと、不得意なこと、様々な「違い」を生徒たちが感じながら生活しています。この「違い」を否定することなく、お互いを認め合い、尊重し合うことが「人権」を守る第一歩です。自分にとっての「当たり前」が、他者にとっては「当たり前」ではないかもしれないと想像力を働かせて、誰もが安心して、のびのびと自分らしく生きることのできる社会について「自分のこと」として考えてほしいと願っています。



7組交流スポーツ大会

12月4日、北区内7中学校の特別支援学級の全生徒が集まり、交流スポーツ大会が今年も盛大に行われました。種目はソフトバレーボール（ボールの種類で2部門あり）です。赤岩中生は、元気なかけ声を出して仲間と協力しながら練習の成果を思う存分に発揮していました。全力で頑張ったからこそ負けた時の悔しさがふくらんでしまった生徒もいたようです。

全力でボールを追いかける姿、仲間をあたたく応援する姿、たくさんの笑顔と歓声が体育館いっぱいに広がる大会となりました。他校と試合をすることで、学校の枠を越えた特別支援学級の生徒同士の交流も深まったようです。

保護者の皆様方のご声援やご協力に感謝申し上げます。



良さを認め励まし、失敗を見守る教育

9月から11月にかけて、毎日の授業はもちろんですが、様々な行事や取組が行われました。2年生のイングリッシュキャンプにはじまり、生徒会役員選挙、文化発表会、連合体育大会・音楽会・学芸会、部活動の秋季大会、区民まつり等の地域行事、そして各種のコンクールもありました。今まで蓄えた力を発揮して、赤岩中生が一生懸命に頑張っている姿にふれたとき、校長としてとてもうれしく感じます。今年も例年に負けないくらい実り多い秋でした。また、保護者や地域の方々に、生徒たちが頑張る姿を見ていただくよい機会にもなり、学校への信頼感や期待感を深めていただく貴重な場にもなったことと思っております。

子どもたちは、努力の成果を周りから認められたり、励まされたりしたときに大きく力を伸ばします。たとえ挫折したり失敗したりしても、そのつらさや苦しきから多くのことを学び、成功体験以上に成長します。また、つらい体験をした子どもたちは、他人の痛みに共感できる優しい心の持ち主になります。「子どもたちをじっくりと見守り、彼らが発する輝きを見逃すまいという意識を持つ」このことこそ、子どもたちの成長に関わるすべての大人が忘れてならないことだと考えます。努力や成長を見つけたときには、たとえどんなに小さくても「よく頑張った、あなたなら次も必ずできる」と応援メッセージを伝える。この一言が自信を持ってたくましく生きていく人間を育てるのだと思います。



北区民まつりでのボランティア

はたらくとは？

11月25日、全国の学校でキャリア教育を推進している方を講師にお招きして、1年生で「はたらく」を考える授業を実施しました。自分で考え、仲間と意見を交流させ、グループの考えを発表して共有するというワークショップ形式で授業が進められました。まず最初に、「はたらくとはどんなことか？」自由に意見を出し合いました。その後「はたらく」や「仕事」に関連する様々な問いかけを考えるグループワークを行い、そして授業の最後に改めて「はたらくとはどんなことか？」を考え、最初の考えとの違いについて発表しました。最初は自分中心だった考えが授業後では自分以外の立場からはたらくことを考えられるようになった、最初はマイナスのイメージではたらくことを考えていたがプラスのイメージに変わった、などの発表がありました。最後に講師の先生から、どうすれば「ありがとう」をたくさんもらえるかを考えて生活してほしい、そのことが「はたらく」ことの大切さを知ることにつながるはずです、とあたたかいメッセージを頂きました。



赤岩中生が頑張りました！

○技術科 東京都児童生徒発明くふう展 入選：1-5 木村 百花 作品名：涼しげ「サムダル」

○社会科 国税庁及び全国納税貯蓄組合連合会主催「税の作文」

東京国税局管内納税貯蓄組合連合会 優秀賞：3-1 松本 ひなた

北区納税貯蓄組合連合会 優秀賞：3-3 後藤 隼

佳作：3-2 劉 叢端、3-6 齋藤 蒼空

○柔道部 文京区民柔道大会 女子団体の部 準優勝：2-4 荒井 ゆい、2-5 及川 晴陽

女子中学生の部A 第3位：2-4 荒井 ゆい

○女子バレーボール部 北区1年生研修大会 第3位

